

総社 2016年の主な出来事

| 月 | 日 | 出来事 |
|----|----|---|
| 1 | 25 | きよね認定こども園の改修完成 |
| 1 | 29 | 第2回全国屈指福祉会議を開催 |
| 2 | 7 | 「岡山・総社発! うた自慢」を市制施行10周年記念事業として市民会館で公開録画 |
| 2 | 28 | 2016 そうじゃ吉備路マラソンを開催(写真1) |
| 3 | 1 | 市図書館がリニューアルオープン |
| 4 | 15 | 熊本地震の被災地へ職員を派遣(第1便) |
| 4 | 17 | 老朽化のため建て替えていた昭和公民館がオープン |
| 5 | 13 | 市民憲章制定10周年記念式典を挙行 |
| 5 | 31 | 三菱自動車関連企業の支援のため、500人緊急雇用調整本部を立ち上げ |
| 6 | 18 | 「そうじゃ赤米がゆ」を発売 |
| 6 | 25 | 新総社大橋を含む市道清音神在本線が開通 |
| 6 | 27 | 生涯現役促進協議会設立総会を開催 |
| 7 | 31 | 全国高等学校総合体育大会卓球競技大会をきびアリーナで開催(写真2) |
| 8 | 1 | 環境水道部が清音出張所に移転 商工観光課、そうじゃ吉備路マラソン推進室が山手出張所へ移転 |
| 8 | 22 | 西庁舎1階に子どもに関する窓口を一元化 |
| 9 | 17 | 赤米フェスタでヒカリノミ・コンサート開催(写真3) |
| 9 | 24 | 宮筋ものがたりが総社宮周辺で開催 |
| 10 | 9 | 「そうじゃ60歳からの人生設計所」を開設 |
| 10 | 27 | 鳥取県中部の地震で被災した自治体に職員を派遣 |
| 11 | 6 | ゆるキャラグランプリ2016でチュッピーが3位に |
| 12 | 5 | 「そうじゃ小学校ライスカレー」総社小学校版発売 |
| 12 | 5 | SOJAイルミネーション2016がスタート |
| 12 | 22 | 「そうじゃ小学校ライスカレー」常盤小学校版発売 |
| 12 | 24 | 大規模火災が発生した糸魚川市へ職員を派遣 |



チュッピー 全国第3位

ゆるキャラグランプリ2016で、チュッピーが1421体中第3位に。皆さんの応援のおかげで過去最高位を獲得することができました。応援ありがとうございました。チュッピーはこれからも子育てしやすいまちづくりと、市の活性化のために活躍します。

ゆるキャラグランプリ2016の結果発表

祝 開通 新総社大橋

旧総社市、山手村、清音村が合併したことを機に市が整備してきた市道清音神在本線。総社大橋と川辺橋の間に架かる新総社大橋を含む全線が、6月25日に開通しました。

市の西部と東部を結ぶ新たな道路を生かして、まちづくりを進めていきます。

「そうじゃのお米」

■寄付申込件数 28,283件
■発送数量 20,001俵
■寄付総額 6億3万円
【平成28年の申込結果】

「そうじゃのお米」企画をはじめ、豊富なお礼の品をラインアップしています。ぜひ、ふるさと納税で総社を応援してください。

問い合わせ ふるさと納税専用フリーダイヤル(☎0120-263-108)

ふるさと納税

平成28年1月から12月までの間、日本全国から多くの寄付をいただき、その総額は1億1500万円でした。皆さん、ありがとうございました。

昨年に引き続き、今年も「そうじゃのお米」企画をはじめ、豊富なお礼の品をラインアップしています。ぜひ、ふるさと納税で総社を応援してください。



平成26年に昭和、維新、山田地区でスタートした教育特区。平成28年4月からは新本地区が音楽・英語特区、池田地区が体育・英語特区となり、それぞれが特色ある教育活動を進めています。

英語特区の小中学校に各校一人配置されているALT(外国語指導助手)との生きた英語活動に加え、音楽特区や体育特区では、専門性の高い大学教員による授業を行ったり、トップアスリートとの交流やスクールコンサートを開いたり、特区ならではの取り組みが充実しています。子どもの感性を養う機会が多く設けられ、各校で魅力あふれる学校づくりが行われています。



教育特区

特色ある教育活動で豊かな人間性を養う

学区外からの通園・通学 91人 (平成28年12月末現在)

全国屈指の福祉先駆都市へ向けて

60歳からの人生設計所を開設

働きたい・活躍したいと希望する高齢者が対象の相談窓口「そうじゃ60歳からの人生設計所」を総合福祉センターに開設しました。この窓口では、市内で働きたい・活躍したいと希望する高齢者一人ひとりにあった就労先やボランティア団体、地域コミュニティでの活動をマッチングします。また、必要に応じてセミナーや研修会を紹介するなど、高齢者の活躍を後押しします。



全国屈指の福祉先駆都市を目指す総社市。市独自の福祉施策を検討する全国屈指福祉会議を構成する既存の4部会(高齢者支援、医療体制整備、待機児童ゼロ、発達障がい児支援)に加え、「ひきこもり支援部会」を設置しました。現在市内に少なくとも200人はいるとされるひきこもり状態の人が、社会への一歩を踏み出すための支援体制を新たに整備していきます。

ひきこもり支援の充実